

平成22年2月26日

各 位

社団法人 平戸観光協会  
会長 籠手田 恵夫  
(公 印 省 略)

平成21年度 「エコツアー・コーディネーター育成事業」  
に関する講演会開催について (ご案内)

梅花の候、貴職におかれましては、時下ますますご清祥の段お慶び申し上げます。平素より本協会の事業等に、格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、21世紀は環境の時代と言われています。異なった風物に触れその地域を楽しむ観光旅行は、生き甲斐を求める現代人にとって、もはや不可欠な生活の一部となっています。地域固有の歴史文化や自然環境を保持しながら、持続的に地域の活性化を図るエコツーリズムが、新しい観光のあり方として国内外で急速に注目され始めています。エコツーリズムの健全な推進を図るためには、エコツーリズムに関する理解増進はもとより、まずは観光協会をはじめ旅行者、行政、地域住民などが相互に意見を交わし、研究や活動の成果を共有することが極めて重要となっています。このような趣旨に基づき、エコツーリズムの啓蒙と推進を図るため、この度「ツアーコーディネーター育成事業」の一環として、事業推進を図るための講演会を下記の要領にて開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願いいたします。

つきましては、会場等の準備の都合上、大変恐れ入りますが、別途用紙によりご回答いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成22年3月12日 (金) 10:00～12:00
2. 会 場 社団法人平戸観光協会 会議室 (予定)
3. 主 催 社団法人平戸観光協会

～ 裏面に続く ～



# 平成21年度 エコツアー・コーディネーター育成事業 講演会

21世紀は環境の時代と言われています。異なった風物に触れその地域を楽しむ観光旅行は、生き甲斐を求める現代人にとって、もはや不可欠な生活の一部となっています。地域固有の歴史文化や自然環境を保持しながら、持続的に地域の活性化を図るエコツーリズムが、新しい観光のあり方として国内外で急速に注目され始めています。エコツーリズムの健全な推進を図るためには、エコツーリズムに関する理解増進はもとより、まずは観光協会をはじめ旅行者、行政、地域住民などが相互に意見を交わし、研究や活動の成果を共有することが極めて重要となっています。このような趣旨に基づき、エコツーリズムの啓蒙と推進を図るため、この度「ツアーコーディネーター育成事業」の一環として、事業推進を図るための講演会を下記の要領にて開催いたしますので、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

日 時 平成22年3月12日(金) 午前10:00～12:00

場 所 社団法人平戸観光協会 会議室(予定)  
住所:平戸市岩の上町1473 電話:0950-23-8331

主 催 社団法人 平戸観光協会

## ○プログラム

◎主催者挨拶	社団法人平戸観光協会 会長(予定)
◎講演	■ツアーコーディネーター育成事業 「平戸の自然を活用した観光振興策」 SANDWALKERS Co. 内田正洋氏

※参加申込み・お問い合わせ先は裏面をご参照下さい。

## 講演会参加申し込み

貴団体・企業名				
連絡先等	ご住所			
	ご担当部署			
	ご担当者			
	電 話		F A X	

## 参加者名


### 講師紹介(プロフィール)

#### 【 内田正洋(うちだまさひろ)氏 】

1956年長崎県大村市生まれ。

海洋緑化協会キャプテン。海洋ジャーナリスト。日本レクリエーションカヌー協会理事。

長崎県佐世保市で小学校へ入学するも、2年生から青森県八戸市へ。6年生で山口県長門市の仙崎小学校、中学校を経て、山口県立大津高校へ進学。高校卒業後、日本大学農獣医学部水産学科に進学。

遠洋漁業学を専攻し、カッター部に所属。卒業後、ドキュメンタリー制作の道へ。

88年から89年にかけて南北アメリカ大陸をオートバイで縦断する。

91年、92年と台湾から東京湾までの海域をシーカヤックで漕破。

92年は、パリから北京まで自動車でのユーラシア大陸横断も敢行。

93年には、南米大陸の南にあるフエゴ島から南米大陸最南端までシーカヤック遠征。

97年には日本初となるシーカヤックのノウハウ本「シーカヤッカーズハンドブック」を出版。

98年にハワイの古代式カヌー「ホクレア」に出会い、「ホクレア」の世界を日本に紹介し続ける。

07年にはハワイから日本へ航海した「ホクレア」のサポートクルーを務めた。

08年からは東京海洋大学の非常勤講師としてシーカヤックを教えている。